

## ごあいさつ



本日はお忙しい中をご来場くださり誠に有難うございます。

「バレエへのご招待」が第25回を迎えられましたのも、ひとえに皆様のご支援の賜物と心から御礼申し上げます。いつも楽しくご覧いただけるよう心掛けてまいりましたが、今回は最上恵美子さんが「CINDERELLA」を演出・振付してご披露いたします。シャルルペローの童話「シンデレラ」のバレエ作品をダイジェスト版で、また幼児、児童も大勢登場させる趣向で演出いたしました。森の妖精チムリ、小鳥、蝶やねずみ、オレンジ、クリスタルの精を子供たちが賑やかに踊ります。春は雪解け、ちょっぴりいたずらでキビキビと、夏はけだるく愛の訪れ、秋は木の葉の円舞、冬は純白の水晶の世界の四季の精、そのほか

12時を告げる時の精、素敵に夜の星の精、シンデレラを舞踏会に行かせてくれた仙女、古典バレエの中でも屈指の美しい踊りであるシンデレラと王子の愛の踊り等、数々の踊りが披露されます。

昨年ベラルーシ国立アカデミー舞踊学校に短期留学した吉田愛、鶴野仁美、柴崎くりすを中心に、今伸び盛りの中学生を含めて6人でデュエット、エチュードを、また今年短期留学しこよなくバレエを愛する早川優が、アレキナードを踊ります。そして、幼少よりこれまで続けてこられた遠藤かおり、安保久美子、磯野由美子のベテランがそれぞれグラン・パ・ド・ドゥをご披露いたします。

昨年12月に突然の訃報をいただきました斉藤米二郎先生のご冥福をお祈りしながら、舞台を観ていただけない淋しさをしみじみ感じております私に、励ましのおことばを下されたマルシェイワ先生に本当に感謝いたします。今までご指導いただいたロシアの先生方の中、一番長いお付き合いとなり沢山のご支援をいただきつつ、なお私を見守り続けて下さって嬉しく思っております。

勉強、部活、仕事とバレエを両立させながら、レッスン振付で知力体力をフル回転させている生徒の皆さんに、練習の合間、くつろぎのひとときに笑顔が戻ると私はほっとし、また幼い子供たちの可愛い仕草に思わず心が和みます。

振付指導等ハードな仕事に身体不自由な私をサポートして下さった、鈴木、近藤、松岡諸先生、有難うございました。前回ご好評いただき、今回も出演して下さるアレハンドロ・ザッコ先生、いつも側面から応援して下さる田村栄一先生、望外のご協力をいただいたスタッフ、御父母の皆様心から御礼申し上げます。

最後にグーセフ・ワレリー、最上恵美子、クルコフスキー・グリゴリー氏をはじめ、ゲスト出演の方々の踊りに大きな期待を寄せ「С ПРИЕЗДОМ!」(ス プリエーズダム)ようこそいらっしゃいました。どうぞよろしくとご挨拶をおくり、皆様のご健康と平安をお祈り申し上げます。

2006年8月

相原房江